

平成22年度当初予算 重点的な取組別概要
 <みえの舞台づくりプログラム>

元気4：知恵と知識を呼び込み、多様なイノベーションを生み出せる環境づくりプログラム

(主担当部：農水商工部)

<プログラムの目標>

知恵と知識を呼び込み、県内製造業の知識集約型産業構造への転換をリードする人材や、地域に密着したビジネスを創出できる人材など、多様なイノベーションを生み出せる人材が育つ環境の整備が進められています。

<構成事業（担当部）>

- (1) 研究開発機能集積促進事業（農水商工部）
- (2) 産業人材育成基盤整備事業（農水商工部）
- (3) 地域イノベーション人材育成基盤整備事業（農水商工部）
- (4) みえ地域コミュニティ応援ファンド（果実運用型）事業（農水商工部）
- (5) コミュニティビジネス支援事業（農水商工部）

<プログラムの事業費>

(単位：千円)

	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度
策定時の見込額 ※1	1,065,637	1,015,500	104,000	86,000
予算額等 ※2	1,052,424	3,940,903	194,368	185,918

※1 第二次戦略計画策定時における計画記載額

※2 H19,20年度は決算額、H21年度は予算現額、H22年度は当初予算額。

<構成事業の目標> 21年度実績値は1月末現在で把握できる見込み値を示しています。

目標項目		H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度
(1) ネットワークを活用した研究開発数	目標値	—	3件	4件	7件	8件
	実績値	2件	3件	6件	7件	
(2) 育成がはかられた産業技術人材数	目標値	—	180人	240人	309人	339人
	実績値	151人	210人	279人	330人	
(3) 最適な生産設備をシステム構築できる人材等の育成数（累計）	目標値	—	—	—	20人	40人
	実績値	—	—	—	30人	
(4) ファンドによる新事業創出数	目標値	—	—	20件	30件	30件
	実績値	—	5件	20件	44件	
(5) コミュニティビジネス相談件数	目標値	—	—	—	30件	50件
	実績値	—	—	—	15件	

<進捗状況（現状と課題）>

- ・ 技術者・技能者向けの産業技術人材育成講座を北勢地域から中南勢地域へ拡大するとともに、研究開発プロジェクトを活用し、最先端素材・要素技術の研究開発を担う研究人材の育成にも取り組んでいます。また、メカトロに関する技術人材育成に向けた組込みソフト講座等を開始しています。

- ・ 高度部材イノベーションセンター（AMIC）において、企業間連携や県内外の大学・研究機関との連携が具体化しており、研究開発プロジェクトの獲得・実施を進めています。
- ・ 「ドイツ・NRW州」や「フランス・アルプインダストリー」等の海外の産業クラスターや研究機関とのネットワークづくりを進めています。
- ・ メカトロ技術の地域産業への導入・活用による生産性向上をめざして、事業者ヒアリングによる課題解決や技術開発支援、サプライヤーとユーザーをつなぐセミナーの開催などを実施しています。
- ・ 県内各地域において地域の課題を解決するビジネスや地域資源を活用したビジネスの活発化に向けて、「みえ地域コミュニティ応援ファンド」の運用果実による新事業創出支援を行うとともに、アドバイザー人材育成講座の修了生等によるコミュニティビジネスの起業や経営に関する相談事業等を行っています。
- ・ 引き続きこれらの取組を進め、各事業の連携をはかっていくなかで、多様なイノベーションを生み出す環境づくりを進めていく必要があります。

<平成22年度の取組方向>

- ① 研究開発機能の県内への集積をめざして、企業や大学などとの連携により国等の研究開発プロジェクトの誘致に取り組むとともに、県内企業と海外の企業や研究機関との連携を進めます。
- ② 市場の大幅な拡大が見込まれる環境・エネルギー関連分野など、低炭素社会の実現に向けた取組を進めます。
- ③ AMIC等で実施する研究開発プロジェクトの誘致に取り組むとともに、研究開発プロジェクトを通じた研究人材の育成や製造現場と連携した技術人材・技能人材の育成をはかるなど、産業人材育成プログラムのさらなる充実をはかります。
- ④ 中小企業を中心とする県内企業の技術力や生産性の向上に向けて、メカトロ技術の活用による企業の課題解決に向けた支援を進めます。
- ⑤ 「みえ地域コミュニティ応援ファンド」による新たな地域ビジネスへの支援に加え、コミュニティビジネスの振興のため、アドバイザー人材の活用等による中間支援機能の充実をはかります。

<他の主体の参画内容>

- ・ 四日市市はAMICの基盤整備や活動、津市はメカトロ技術に関するコーディネートについて、県とともに取り組んでいます。また、各市町との協力のもと、地域の課題に対応したビジネスや地域資源を活用したビジネスに関する支援機能の充実をはかっています。
- ・ 企業や大学等研究機関は、研究開発プロジェクトや産業技術人材育成事業に積極的に参画するとともに、地域の特性を生かした事業や地域課題に対応した事業などの創出に取り組んでいます。

<主な事業>

- ① 研究開発機能集積促進事業【基本事業名：23103 産業クラスターの形成】（事業(1)）
 （第7款 商工費 第1項 商工業費 3 商工業振興費）
 予算額：(21) 41,682千円 → (22) 31,579千円
 事業概要：県内における企業等の研究開発機能の集積に向けて、海外を含めた県内外の研究機関などとの連携促進や研究開発プロジェクトの立案に取り組むとともに、海外の産業クラスターや研究機関との連携を支援します。（海外ビジネスマッチングの実施、セミナーの開催等）

② (新) 低炭素社会を見据えた産業政策推進事業

【基本事業名：23103 産業クラスターの形成】(事業(1))

(第7款 商工費 第1項 商工業費 3 商工業振興費)

予算額：(21) ー 千円 → (22) 29,363千円

事業概要：来るべき低炭素社会において、県内企業が競争力を維持・強化できるよう、企業による環境・エネルギー関連分野の研究開発やビジネス展開を促進し、企業の高度化をはかるための取組を実施します。(技術動向や市場の調査、プロジェクト構築に向けたコーディネート等)

③ (一部新) 産業人材育成基盤整備事業【基本事業名：23105 産業人材の育成等基盤整備】(事業(2))

(第7款 商工費 第1項 商工業費 3 商工業振興費)

予算額：(21) 80,694千円 → (22) 65,860千円

事業概要：高度人材イノベーションセンターを舞台に、最先端の研究開発の促進、中小企業の課題解決支援、産業技術人材の育成などに取り組みます。特に、イノベーション創出の基盤となる産業人材の育成に向けて、各種講座等を実施するとともに、その取組を県内各地域へ展開します。(技術者育成講座等の開催、企業現場と連携した実践的研修の実施)

④ (一部新) 地域イノベーション人材育成基盤整備事業

【基本事業名：23105 産業人材の育成等基盤整備】(事業(3))

(第7款 商工費 第1項 商工業費 3 商工業振興費)

予算額：(21) 8,954千円 → (22) 12,990千円

事業概要：メカトロ関連技術の活用による県内産業の生産性向上を促進するとともに、大学や企業が有する多様な要素技術の融合・活用を促進させるため、セミナーの開催や企業が取り組む技術開発の支援を行います。(メカトロ技術研究開発補助金の創設等)

⑤ (一部新) みえ地域コミュニティ応援ファンド(果実運用型)事業

【基本事業名：23202 地域産業の活性化】(事業(4))

(第7款 商工費 第1項 商工業費 3 商工業振興費)

予算額：(21) 1,142千円 → (22) 4,500千円

事業概要：「みえ地域コミュニティ応援ファンド」の運用果実によって、地域の知恵と知識や資源を活用した事業を県内でより多く創出できる環境を整えるため、事業の計画段階でのブラッシュアップや事業によって創出された新商品に対する顧客づくりなどを支援します。(事業計画ブラッシュアップ相談会の開催、新商品に対する市場評価を受ける場の提供等)

⑥ コミュニティビジネス支援事業【基本事業名：23202 地域産業の活性化】(事業(5))

(第7款 商工費 第1項 商工業費 3 商工業振興費)

予算額：(21) 1,070千円 → (22) 901千円

事業概要：コミュニティビジネスの振興をはかるため、情報提供と中間支援機能の育成・強化を中心とした取組を行います。アドバイザー人材育成講座の修了生等による相談事業や、ワークショップの開催等を通じて、コミュニティビジネス創業者への支援を行うとともに支援側の人材や組織の育成・強化、ネットワーク化をはかります。(コミュニティビジネス相談、中間支援機能強化ワークショップの実施等)